



荒川区西日暮里2-55-1  
国鉄労組東京地方本部  
発行責任者 鎌田博一  
編集責任者 常盤達雄

No.1821

2018年  
8月5日

国労加入を  
大胆に訴えよう

# ボウリング大会

## 歓声続く

東京地方本部は、七月一日に王子サンスクエアボウルにおいて、第六回国労東京ボウリング大会を開催した。

一時に開会式が行われ、鎌田委員長、石井書記長の始球式を皮切りに二ゲームを行い、各地区本部・支部や青年部、家族会など昨年より大幅に多い二四チームが競い合った。優勝は昨年二位の新宿駅が、東所沢



上がった。なお、交運共済東日本本部が協賛となり、賞品提供もいただいた事に感謝する。

### チーム別成績

- 優勝 新宿駅 九〇六
- 準優勝 東所沢電車区A 八八八
- 第三位 長津田駅 八八二
- 第四位 品川駅 八五七
- 第五位 隅田川駅S 八四五

### 個人別成績

- 優勝 丹羽昌博 点数は二ゲーム計 三三〇
- 準優勝 畠山 幸広 三二八

# 続く国労加入

## 歓迎会大船で我孫子で



神奈川地区本部・本郷台駅分会は、七月一日付で国労加入した高橋隆弘さん(新杉田駅)の加入歓迎会を、七月六日に大船の海福本店で開催した。

尾崎分会長が「高橋さんの加入歓迎会に集まっていたら、ありがたうございます。あと五年という期間ですが、これから一層仲良くやっていきましょう」とのあいさつを行い乾杯がされた。続いて、東京地本からは佐藤組織部長、神奈川地区本部からは粉川書記長が歓迎のあいさつをおこなった。

祝杯を重ね、国鉄時代の話で盛り上



本郷台駅分会のみなさん



我孫子金町保線技セ分会のみなさん

がり、和気あいあいとした楽しい時を過ごし、歓迎会の最後に、尾崎分会長と高橋さんが「これからもよろしく」と固い握手を交わし、歓迎会は終了した。



# 歓迎国労加入

6/1 付

7/1 付

八王子機械技セ

JRバス関東  
東京営業所

我孫子保線技セ

新杉田駅

57才

57才

26才

60才

### 歓迎会は我孫子でも

上野支部・我孫子金町保線技術センター分会は、七月二五日に我孫子駅前において、七月一日に国労加入した白井さん(二六歳)の歓迎会を開催した。

打越分会長のあいさつのもと、鈴木上野支部書記長、古城常磐地区協事務長から来賓あいさつがあった。鈴木書記長からは、国労バッチ、国労組合員証、全国の仲間から贈られた旗も渡され、盛り上がった歓迎会となった。

# 鉄道退職者会学習会 講演 福島みずほ議員

鉄道退職者会・東京地方連合会は、七月二〇日に新橋交通ビルにおいて、福島みずほ参議院議員を講師に招いた学習会を開催し、現役組合員も含め一三〇名が参加した。

細岡会長の主催者あいさつのもと、福島議員から「立憲主義と改憲阻止に向けて」の題での講演が行われた。講演では国会情勢に触れたあと、憲法「改正」について「発議から国民投票まで六〇日〜一八〇日とされるが、極力短くし、また各項目ごとに細分化して投票の形にして、極力議論をさせないようにするだろう。二週間前までCMの流し放題にし、やりたい放題になる。国

# 原発ゼロをめざそう 自然エネルギーを進めよう

六月二八日に、中野ゼロホールにおいて、三月に野党四党が国会に共同提出した「原発ゼロ基本法案」の成立を目指す市民のついで(さようなら原発一〇〇〇万人アクション)・原発なくす全国連絡会の共催)が行われ、国労東京からも多くの組合員が参加し、会場がほぼ埋まる七五〇人の参加があった。

主催者を代表しルポライターの鎌田慧さんは「一番古い東海第二原発稼働阻止をまずは一番の課題にしている。四〇年経ったものを廃炉にさせる。政府は原発を安く使えればそれでいい。しかし、それは子孫にツケを回す事。自然エネルギー中心の社会を子孫に残したい。国会と市民の力を合わせていこう」などのあいさつを行った。続いて講演では吉原毅さん(原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟会長・城南信用金庫顧問)から「原発ゼロ・自然エネルギー推進



新とか関係ない。いま政府は国民を線量の高い所へ帰宅させようとしている。除染した土もそのまま置いてあり、そのまま被ばくする。今は自然エネルギーより、原発のほうがコストが高い。安全設備に金がかかりすぎるから。小泉元総理は保守の方を中心に講演活動を行っている。中小企業の方々も少しずつ賛成してきている。多くの国民に関心を持ってもらう事が大事」などの話がされた。

## 第69回 定期地方大会

9/15(土) 発明会館  
9:30 開会(虎ノ門)  
傍聴歓迎

民投票に八五二億円かかると言われ、参議院選と抱き合わせの案もあるが、そうなる点と争点が見えなくなる」などの問題点が報告された。憲法九条「改正」については「九条に自衛隊を明記する事に対し安倍首相に質問したが、『明記する自衛隊とは、集団的自衛権を行使する自衛隊の事である』との回答であった。この第三項を付け加えれば、第一項、第二項は完全に破壊される。今後法律で定めれば何でもできるようになる。国会も関与できない。現在五兆円の予算を使っているが、補正予算に紛れ込ませる。今後一〇兆円の案



すら出ている。「国防軍」と言い出すのも時間の問題で、そうなる軍事裁判所や憲兵隊など、法律など社会の仕組みが軍隊の存在前提に変わってくる」などの問題点が

月払保険料【団体取扱】スタンダードプラン

契約日の満年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
男性	2,493円	3,343円	4,984円	8,057円	13,582円
女性	2,473円	3,434円	5,128円	6,791円	8,451円

2018年4月2日現在

これからの医療の進歩を見据え、「生きるためのがん保険」を新しくします。

NEW/ 生きるためのがん保険 Days 1

アベニール株式会社  
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階  
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

アフラック 東京第二法人営業部  
東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル19F  
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658